



地域サロンや団体の研修に

学校での福祉教育の授業に

社会福祉法人の職員が講師となり、町内のどこへでもお伺いします。(感染症予防のため、リモートで実施の場合もあります。)



福祉のこと

社会福祉法人のこと

もっと知って欲しいから・・・

(社会福祉法人)

- ・ 鹿南福祉会鹿寿苑
- ・ 西永寺福祉会とりやのの子ども園
- ・ つばさの会
- ・ 中能登町社会福祉協議会

中能登町社会福祉法人

ふくし

でまえこうざ
出前講座

(令和7年版)

○社会福祉法人は、社会福祉事業を行うことを目的として、社会福祉法にもとづいて設立されている法人です。

○社会福祉法人は、「地域における公益的な取組」をすることが責務とされています。事業所や施設の福祉サービス利用者だけではなく、誰もがいつまでも安心して暮らすことができる地域づくり・人づくりを目指して、地域に暮らす人々を支える取り組みを実践しています。

○取り組みの一つとして「ふくし出前講座」を4つの中能登町内の社会福祉法人が協力して実施します。

お問い合わせ・お申し込みは

社会福祉法人中能登町社会福祉協議会まで

住所 中能登町末坂2部57番地1

電話 74-2252

E-mail nakanoto.syakyou@tiara.ocn.ne.jp

【社会福祉法人紹介】

1	わが町の福祉施設（社会福祉法人）を知ろう！
中能登町にある福祉施設（社会福祉法人）を紹介します。 高齢者施設「鹿寿苑」、障害者支援施設「つばさ」、認定こども園「とりやのの子ども園」、「中能登町社会福祉協議会（社協）」ってどんなところ？施設や法人の役割、職員としての仕事とその魅力、地域の福祉を支える取り組みなどについてお伝えします。	

【安心と生きがいづくり】

2	なかのと結び隊を知ろう！サポーターになろう！
「なかのと結び隊」とは、高齢者世帯などが抱えている“ゴミ出し”や“電球交換”などのちょっとした困りごとを、少額料金で短時間のお手伝いを行う有償でのボランティア活動です。なかのと結び隊について知っていただき、サポーター（支援する人）として活動してみませんか。 ※この出前講座を受講されると、「なかのと結び隊」のサポーター（支援する人）に登録できます。	
3	介護保険制度について～自分や家族に介護が必要になったとき～
どこに相談すればいいの？どんなサービスがあるの？などなど、知っているようで知らない介護保険制度。不安がいっぱいではありませんか？そんな不安を少しでも解消するために、介護保険制度や福祉サービスについてわかりやすくお話します。	
4	介護保険で利用できる福祉施設について
様々な種類の福祉サービスが介護保険で利用できます。福祉施設の利用の仕方やサービス内容等についてわかりやすくお話します。	
5	介護のワンポイントアドバイス
「介護に自信がない」「介護方法を知りたい」など、介護（車いすの移動介助や衣類の着脱介助など）のコツや便利な福祉用具を知っていただき、高齢者や介護に対する理解を深めるためにご紹介します。（介助体験）車いすの移動・段差・坂の介助、衣類の着脱介助など	
6	介護予防（運動や脳トレ）～いつまでも元気に～
デイサービスセンターなどで実践しているレクリエーションや体操、脳トレをみんなでやってみましょう！また、健康面等についてもお話します。	
7	認知症について知ろう
「認知症ってどんな病気？」「予防方法や対応は？」そんな不安を解消するために、また、地域で認知症の方を温かく見守り支えるために、認知症について正しく理解しましょう。	
8	障がいについて知ろう
知的、精神、発達障がいなど、障がいの特性を知り理解を深めましょう。共に暮らす地域の仲間として見守り支えていくために、ともに学びましょう。	
9	子育てワンポイントアドバイス
「子育てに自信がない」「子どもとどう関わればいいのか」など、子どもの成長や発達、関わり方などに対するワンポイントアドバイスをお話します。	

講座」一覧

※各講座所要時間目安（概ね 1 時間以内）

10	困ったときに（福祉サービス利用支援事業・生活福祉資金貸付）
・福祉サービス利用支援事業について 判断能力に不安のある方の福祉サービスの利用支援や金銭管理などをサポートする仕組みがあります。どんな人が利用でき、どんなサービスが受けられるのかをお話します。 ・生活福祉資金貸付について さまざまな理由で他からの資金融資を受けられない世帯の相談や、融資の内容についてお話します。	
11	地域福祉座談会～住んでいる在所の暮らしをみんなで話そう～
住み慣れた在所で安心して自分らしく暮らしていきたいと誰でもが願っています。地域での困りごとや不安は一人のものではありません。みんなで共有し、「何ができるか」「何が必要か」を一緒に考えてみませんか。解決に向けてのヒントやアイディアをみんなで話し合っていきましょう。	

【体験・交流】

12	多世代とのふれあい交流体験
福祉施設や地域つながりサロンなどの利用者と園児、生徒の交流。高齢者に対する理解を深め、温かさと元気のふれあい交流をしましょう。 (1) 地域つながりサロン（体操をしたり歌ったりする高齢者の集いの場）の利用者 (2) 高齢者福祉施設（老人ホームやデイサービスなど）の利用者	
13	高齢者疑似体験
高齢者疑似体験セットを使い、高齢の体を体験することで、高齢者への接し方や、どのように配慮することが大切かを考えましょう。（老化によって起こる耳が聴こえにくい状態や視力の低下、関節が動かしにくい、指の感覚が鈍くなるなどを疑似体験）	
14	手話体験 ※費用がかかる場合あり
耳の不自由な方とのコミュニケーションツールとしての「手話」。耳が不自由な方に対する理解を深め、手話を通して言葉の交流をしてみましょう。	
15	点字体験 ※費用がかかる場合あり
気が付きにくいけれど、身近にたくさんある「点字」。目が不自由な方の文字である点字の体験をしてみましょう。	
16	アイマスク体験
アイマスクを着用し、目が不自由な状態の体験をします。2人1組になって、介助したり介助をされる体験をし、目が不自由な方に対する理解とバリアフリーについて考えます。（移動・段差の介助）	
17	パラスポーツ体験
パラスポーツは、障がいのある人もない人も、性別や年齢の差も超えて一緒に楽しむことができます。パラスポーツを体験してみましょう。 （パラスポーツ例）ボッチャ、カローリング、フライングディスク、卓球バレー、ディスクゴルフボール など	

（令和 7 年版）

【ふくし出前講座の申し込み方法】

お問い合わせ・お申し込み先

中能登町社会福祉協議会（事務局）

中能登町末坂 2 部 5 7 番地 1 ☎74-2252

ご利用いただける方

中能登町内の団体、グループ、学校等が対象です。

日程や時間帯

ご希望により講師派遣の調整をさせていただきます。

※お申し込みやご相談により、各社会福祉法人と調整を行い、講師を派遣します。場合によっては、講師を派遣する社会福祉法人と直接、詳細について打ち合わせいただくこともあります。

※日程や時間帯により、ご希望に添えない場合があります。

所要時間

概ね 1 時間以内となります。

※所要時間についてのご相談に応じます。

申し込み方法

講座実施希望日の概ね 2 か月前までに、別紙「ふくし出前講座申込書」をご記入の上、中能登町社会福祉協議会までご提出ください。

※講座の内容によっては、事前の打ち合わせや調整にお時間がかかる場合がありますので、余裕を持ったお申し込みにご協力をお願いいたします。

料金

無料。

※外部講師が行う講座は、別途費用がかかる場合があります。